

要 小 だ よ り

平成26年7月18日

行方市立要小学校

第 11 号

校長：高崎 啓子

全校集会で1学期の反省（1，2，3年生）をしました。7/17



いよいよ夏休み。1学期の締めくくりとして、1，2，3年生の代表による「1学期の反省」が発表されました。どの学年もその学年なりにしっかりと1学期を総括し、立派に発表することができました。代表は、1年 井上 礼央さん 2年 松下 瑠華さん 3年 掛田 悠人さんの3人でした。3人ともそれぞれ、「2学期も楽しく元気に頑張りたい」と、抱負で結んでいましたが、この夏休みを元気に過ごして2学期に備えて欲しいと思います。（写真は発表を待つ3人の様子です。）

7月の「みんなで作ろう」は折り紙の朝顔です。



7月の「みんなで作ろう」は、折り紙の「朝顔」です。一人一人の小さな花も合わせるとこんなにすてきな植木鉢になりました。子ども達の休み時間をなくさないように、雨の日のお昼休みを使って制作していますが、雨が週末ばかりで、なかなか制作できませんでした。

9月、今度は運動会で忙しくなります。でも、暇を見つけて次回もまた、簡単で大きな作品を作りたいと思います。



5年生の演奏の様子



感想発表の様子

5年生が学年発表を行いました。（7/17）

毎月交代で行っている学年発表。今月は5年生です。6月の6年生の発表を「次は僕たち、私たちだ。」と思って見つめていた5年生、真剣に練習に取り組みました。特に、1学期のまとめは、米作り、野菜作り、かかし作りを短くまとめて発表しましたが、一人一人が自分の台詞を一生懸命練習した跡が見えるしっかりした発表になっていました。発表後は必ず感想を聞いています。4，6年生が何人か感想を発表してくれました。中でも、6年生の日下君の、「自分たちも5年生の時、同じ合奏をしたけど、今年の5年生の方が上手だったような・・・。」といううれしい感想ありがとう。友だちの率直な感想に、5年生もとても満足な様子でした。



水泳学習の最後は「着衣泳」を行いました。

水泳学習のまとめは「着衣泳」です。水に落ちても少しでもうまく浮いて助けを待つ、その心構えを作る授業です。子ども達は、Tシャツを膨らませるだけでも少し浮くことに驚いた様子でした。夏休みを前に、水の事故に備える貴重な体験になりました。（写真は中学年の授業）